

2022年4月25日

2022年度 論文発表大会原稿作成要領

公益社団法人 日本技術士会九州本部
研修委員会

公益社団法人日本技術士会九州本部 研修委員会では、下記要領により2022年10月15日(土)開催の2022年度論文発表会への参加論文を募集します。

今回の審査は、「A4判1~2枚の論文」及び「講演シート」による第一次審査と、口頭発表による第二次審査の2段階です。一次審査を通過した方は、優良論文として口頭発表していただき、二次審査を経て最優秀賞、優秀賞を決定します。また、最優秀賞の論文は、次回西日本技術士研究・業績発表年次大会へ推薦致します。

原稿作成要領等詳細

- 論文テーマ** 「これまで担当された業務や研究に関するテーマ」または「専門とする分野に関するテーマ」を各自選定し、論述者の立場、その課題と解決策及び将来の展望について論述すること。
なお、第26回西日本技術士研究・業績発表年次大会(鳥取)のテーマ(顕在化する気候変動の影響~その「緩和策」と「適応策」~。第一分科会『緩和策の現状と今後の課題』、第二分科会『適応策…2018年7月西日本豪雨の検証を含めて』)にエントリー(事務局より別途配信)される方は、この論文発表大会にも応募してください。但し、学会等で未発表のものに限ります。
- 参加資格** 修習技術者(第1次試験合格者、JABEE取得者)及び技術士
- 論文等提出先** 研修委員会(西尾行生)宛 E-mail: nishio_yukio_pe@ab.auone-net.jp
メール件名は「2022年度 論文発表会論文応募」としてください。
(必ずメール添付にて送付して下さい。Faxや郵送等では受け付けません。)
- 提出期限** 2022年8月31日(水)までに必着のこと。
2022年9月15日(木)までに審査結果を本人宛通知します。
口頭発表決定者は10月8日(土)までに原稿ファイルを提出のこと。
(なお、口頭発表には技術士会のPCを使用します。事前の作動確認を行いますので、提出期限の厳守をお願いします。)
- 提出様式** 次に示す「論文」及び「講演シート」を作成して提出すること。
 - 論文はA4判、1~2頁以内、Word・明朝体による作成であること。
論文タイトル・氏名・所属・技術士部門(取得予定部門)を明記
45文字×45行(1頁当たり)を目安とし、本文は概ね1,700字~1,800字(1頁当たり)とします。図または表は1頁1枚に限り入れることは可。
 - 講演シート(所定様式): 形式は通常のCPDで用いる原稿を転用していますので、一部記入不要の欄があります(管理番号、テーマ番号、2.内容、3.まとめ、4.配布資料の欄は記入不要です)。キーワードは3つ以上5つまで。
 - 概要に論文の要旨を記入してください。
- その他** 論文作成に関するお問い合わせは、九州本部研修委員会担当者まで。
西尾 行生 E-mail: nishio_yukio_pe@ab.auone-net.jp